

4 **7/13(土)▶19(金)**

## ニューヨーク公共図書館 エクス・リブリス



世界中の図書館員の憧れの的、ニューヨーク有数の観光スポット、世界最大級の本の殿堂。その舞台裏から、この図書館が世界で最も有名である<理由>が見えてくる。

**解説▶**「世界で最も有名な図書館」といわれるニューヨーク公共図書館の舞台裏をふんだんに捉えたドキュメンタリー。本館を含む計92の分館に6000万点のコレクションを誇る世界屈指の本の殿堂は、地域の住民はもちろん、研究者たちへの徹底的なサービスで、世界中の図書館員の憧れの図書館と誉れられている。デジタル時代になり、図書館をいかに存続させるかが、世界中で大きな関心事となっている現代に必見。

監督・録音・編集・製作:フレデリック・ワイズマン  
配給:ミモザフィルムズ/ムヴィオラ 時間:205分 © 2017 EX LIBRIS Films LLC - All Rights Reserved

**アメリカ**

「アートを扱った映画って難しそう」「作品についてもっと知りたい!」という方の想いに応えるべく始まった「岐阜新聞映画部アートサロン」! 第5回は映画「ニューヨーク公共図書館 エクス・リブリス」を題材に、岐阜市立図書館長の吉成信夫さんにナビゲートしてもらいます。

## アートサロン 上映&トークイベント

# 7/13(土)

■会場/岐阜CINEX 岐阜市日/出町2-20(柳ヶ瀬・高島屋前) ■定員/80名  
■ナビゲーター/吉成信夫さん(岐阜市立図書館館長)  
■料金/大人:2,000円 大学生:1,500円 小・中・高校:1,000円 シニア:1,100円(いずれも税込)

12:30~15:55 「ニューヨーク公共図書館 エクス・リブリス」上映 **全席自由**  
16:05~16:50 吉成信夫さんトークイベント

**吉成信夫** (よしなりのおお) 1956年東京生まれ。岩手県立児童館初代館長、NPO法人若手子ども環境研究所理事長などを歴任し、平成27年7月の中央図書館開館に伴う公募により、岐阜市立図書館館長に就任。

## 岐阜CINEX劇場窓口、WEB・ファミリーマートにてチケット販売中!!

WEB・ファミリーマートでご購入の方へ ※お申し込みには「岐阜新聞映画部チケット」への会員登録(無料)が必要です。 ※チケット券面額以外に手数料が別途掛かります。 ■お問い合わせ 岐阜CINEX TEL 058-264-7151 https://www.funity.jp/tickets/gifus/showlist

劇団献身主宰 美濃加茂市出身 **奥村徹也**さんが演出を手掛けた舞台『アルプススタンドのはしの方』映画化決定!

6月5日~16日まで東京・浅草九劇で上演され、大好評のうちに幕を閉じた舞台『アルプススタンドのはしの方』の映画化が決定!原作は兵庫県立東播磨高校演劇部が上演し、第63回全国高等学校演劇大会で文部科学大臣賞(最優秀賞)を受賞、現在も全国の高校でリメイクされ続けている名作戯曲です。舞台の演出を務めた奥村さんは、映画化にあたり脚本を担当。「キャストたちの今しか出せない若い輝きを存分に引き出す脚本を書いて、現場にお渡ししたい」とコメントしています。映画は2020年春に劇場公開予定。

土岐市出身 **映画『今日も嫌がらせ弁当』塚本連平監督にインタビュー!**

絶賛公開中の映画『今日も嫌がらせ弁当』で監督・脚本を務めた塚本連平さんにインタビュー!人気ブログ発で累計20万部を突破したエッセイを映画化した本作は、反抗期を迎えた娘(芳根京子)に「キャラ弁」を通してメッセージを送り続けたシングルマザー(篠原涼子)を描いた感動の物語。インタビュー全文は岐阜新聞映画部のホームページで近日公開予定です!『今日も嫌がらせ弁当』はTOHOシネマズ岐阜ほか全国で公開中。

## 岐阜新聞映画部Webや公式SNSでは、映画部ライターによる作品評などを紹介!

岐阜CINEX上映作品をはじめ、最新映画の作品評も掲載されていますので、ぜひご覧ください。

映画 **みんなと倶楽部** 限定上映作品入場料金

大人 (1,800円のところ)	大学生 (1,500円のところ)	シニア (1,100円のところ)	高校・中学・小人 (1,000円のところ)	サービスデー (1,100円のところ)
1,500円	1,300円	900円	800円	900円

サービスデー: ●レディースデー(毎月水・女性のみ) ●ファーストデー(毎月日) ●エリアディナイトサービス(毎日夕方18時以降)

上映作品に関するお問い合わせ **岐阜CINEX TEL 058-264-7151** 岐阜市日/出町2-20(柳ヶ瀬・高島屋前)

## 『キネマ旬報 7月下旬号』

最新号は、5月に亡くなった京マチ子の追悼特集。若尾文子と山本富士子のインタビューや野上昭代が語る映画「羅生門」の思い出など貴重な記事を掲載。続いて第二特集は、ロバート・レッドフォードの俳優引退。本人へのインタビューや渡辺祥子氏によるロバート・レッドフォード論などを掲載。さらにグラフィックインタビューには「いちごの唄」より石橋静河が登場。ぜひ今号も手に取ってご覧ください!

926円(税込)/7月5日発売

3 **7/6(土)▶25(木)**

## 空母いぶき



国籍不明の武装集団に離島を占領された時、日本だったらどう対処するのか?国民を真の政治家や、「専守防衛」を念頭に最前線に闘う自衛隊の苦悩がしっかりと描かれた緊迫感あふれる大作です。このような事態が現実世界で起こらないことを願いつつ、机上の話では感じられない「現場」をぜひ体感してください。

戦後、日本が経験したことのない24時間を描くクライシス超大作、ここに誕生!この国が保ち続けた平和を終わらせないために、それぞれの戦いが今始まる――。

20XX年、12月23日未明。沖ノ島島の西方450キロ、波留間群島初島に国籍不明の武装集団が上陸、わが国の領土が占領されたのだ。海上自衛隊は直ちに、自衛隊初の航空機搭載型護衛艦(いぶき)を旗艦とする第5護衛隊群に動員を命じた。艦長は航空自衛隊出身の秋津一佐。それを補佐するのは海上自衛隊生え抜きの副長・新波二佐。現場海域へと向かう彼らを迎え付けていたのは、敵潜水艦からの突然のミサイル攻撃だった。

西島秀徳、佐々木蔵之介、本田翼、小倉久寛、高嶋政宏、玉木宏、戸次重幸、市原隼人、堂珍嘉邦、片桐仁、和田正人、石田法嗣、平埜生成、土村芳、深川麻衣、山内圭哉、中井貴一、村上淳、吉田栄作、工藤俊作、金井勇太、中村育二、益岡徹、斉藤由貴、藤竜也、佐藤浩市  
監督:若松節朗 配給:キノフィルムズ 時間:134分 ©かわくちあけし・黒谷裕一/監製/監修/監修/監修/監修/監修/監修/監修/監修/監修

**日本**

こちらの作品は通常上映作品の入場料金が適用されます

5 **7/13(土)▶25(木)**

## 轢き逃げ 最高の最悪な日

俳優・水谷豊が映画監督として「TAP THE LAST SHOW」に次いで2作目となる本作。異質同論論議をくなく、ぜひ貴方の立場から考えて欲しい映画です。轢き逃げという事件の加害者と被害者、それを取り巻く人たちの感情を水谷豊が脚本も書いて描写した気迫を感じてください。映画とテレビドラマは違うということも。



ここから生きていくために、「真相」を知らなくてはいけなかった。水谷豊監督が描く、極限の人間ドラマ。

結婚式を3日後に控えた秀一は、車で打ち合わせに向かう途中に若い女性を撥ねてしまう。助手席にいた親友・輝の「誰も見てない」という囁きで、車を急発進させた秀一。打ち合わせを終えたふたりは、轢き逃げた女性の死亡を知る。一方、突然一人娘を失った時山光・千鶴子夫妻は、最悪の日々を過ごしていた。やがて、娘の日記から明らかになった事件当日の行動に違和感を抱いた山光は、娘の仕事仲間や友人に会いに出かけていく。

中山麻聖、石田法嗣、小林涼子、毎熊克哉/水谷豊、檀ふみ、岸部一徳  
監督・脚本:水谷豊 配給:東映 時間:127分 ©2019映画「轢き逃げ」製作委員会

**日本**

6 **7/20(土)▶8/2(金)**

## パリ、嘘つきな恋

監督・脚本・主演と大車輪のフランク・デュボスクはフランスの大人気コメディアン。「相手によく思われたくてウソをつく」という経験と共感できる人は多いのでは? コメディアン・独特のユーモアを交えつつ、トンドモナイ嘘はどんな結末を迎えるのか、劇場でご覧ください!



トンドモナイ嘘から最高の恋が始まる!? 新たな「最強のふたり」にフランス全土が恋をした、笑いと感動のラブストーリー!!

恋愛に求めるのは一時的な楽しさだけという軽薄な男ジョアン。ある日、ひよんことから車椅子に座っている、偶然遭遇した美しい女性ジュリーの気を取られた彼に「自分は車椅子生活だ」と嘘をついてしまう。すっかり信じられたジュリーが彼に紹介したのが、車椅子生活を送る姉のフロランス。快活でユーモア溢れる魅力的なフロランスに、本気で恋に落ちるジョアンだったが、彼はまた本当のことを言えず、車椅子に乗ったままだった。

フランク・デュボスク、アレクサンドラ・ラミー  
監督・脚本:フランク・デュボスク 配給:松竹 時間:108分 ©2018 Gaumont / La Boite Films / TFI Films Production / Pour Tout Public

**フランス**

7 **7/20(土)▶8/2(金)**

## YUKIGUNI

今年で誕生60年を迎えるスタンダードカクテル「雪国」の誕生秘話を描くドキュメンタリー。20日(土)13:00~の回上映後には、渡辺監督の舞台挨拶とカクテルイベントを開催!BAROSSA COCKTAILERのバーテンダー中野さんと一緒にカクテルも飲むことができますので、ぜひお越しください!



大正・昭和・平成という時代を生きてきた日本最高齢バーテンダーにして、スタンダードカクテル「雪国」創作者・井山計一(93歳)の半生を描いた物語

BARは人なり。この言葉を体現するように、井山計一さんのカクテルを飲み、話を聞くと、全国からカクテルファンが訪れる。誕生から60年を迎えるカクテル「雪国」の誕生秘話、時代を超えて愛されるカクテル、そのグラス越しに映る井山さんの半生、撮影中に最愛の妻を亡し、別れを機に家族との絆を取り戻していく姿、激動の時代を越えても古びない「美しさ」「愛おしさ」をめぐる珠玉の物語。

ナレーション:小川薫  
監督・編集:渡辺智史 配給:有限責任事業組合では室 時間:87分 ©では室 **日本**

7/20(土)13:00 ~の回上映後、渡辺監督の舞台挨拶とゲストバーテンダーによるイベントを開催!カクテル「雪国」を飲みまじりにぜひお越しください!

フランク・デュボスク、アレクサンドラ・ラミー  
監督・脚本:フランク・デュボスク 配給:松竹 時間:108分 ©2018 Gaumont / La Boite Films / TFI Films Production / Pour Tout Public

**フランス**

8 **7/27(土)▶8/9(金)**

## パピヨン

このタイトルだけで、ジェリー・ゴールドスミスの切ない旋律にステイヴ・マックイーンとダスティン・ Hoffmanの顔が浮かびます。今回の新作は、音楽もキャストも一新。チャーリー・ハムとラミ・マレック(「ボヘミアン・ラプソディ」のフレディ役!)という新鮮な役者に任じたけれど、これが懐かしい!時代を超えてもいい映画っていいですねー。



脱獄映画の金字塔が45年ぶりに蘇る! フランス史上最悪と呼ばれた流刑地<悪魔島> “脱走するか”“ここで死ぬか” 13年間で9回もの脱獄に挑んだ熱きドラマ!

1931年、パリ。胸に剣の刺青を入れていることから「パピヨン」と呼ばれた男は、無実の罪で終身刑を言い渡され、悪魔島に送られる。周囲を海に囲まれたこの島は脱出不可の場所として知られ、囚人達は人権をなく奪われ、過酷な強制労働を科せられていた。絶望と死が支配する場所で、自由と希望を求めて足掻くパピヨンは、志を同じくする紙幣偽造の天才ドガと出会い、やがて二人は奇妙な友情で結ばれていく...

チャーリー・ハム、ラミ・マレック、トミー・フラナガン、イヴ・ヘューソン  
監督:マイケル・ノーア 配給:トランスフォーマー 時間:133分 © 2017 Papillon Movie Finance LLC. ALL RIGHTS RESERVED.

**アメリカ**

9 **7/27(土)▶8/9(金)**

## 家族にサルーテ! イスキア島は大騒動

原題「A casa tutti bene」の意味は「家ではみんな良い感じ」。仮面を被って生きてきた、社会的階級も年代も違う登場人物たちの化けた皮が割れた時は、まさに嵐のもの!でも、そのどうしようもない人間味とイタリアの風をたっぷり楽しみながごとくご覧ください!



サルーテ 乾杯のグラスに注がれたのは、ワケあり家族の甘いウソと苦い真実 美しい島から届いた、大人のためのイタリアン・コメディ

世界屈指の美しさを誇るイスキア島に暮らすピエトロ&アルバ夫妻の結婚50周年を祝うために、親戚一同19名が集まった。金婚式やパーティーを開催し、久しぶりに再会したファミリーの楽しい宴もお聞きとなる頃、天候不良でフェリーが欠航! 思いがけず、二晩を同じ屋根の下で過ごすなければならなくなった、それぞれの家族たち。今まで抑えていた本音が見え隠れし始め、次々と秘密が暴露されていく! 果たして、この嵐の結末は?

ステファノ・アコルシ、ピエールフランチェスコ・ファヴィーノ、ステファニア・サンダレリ、イヴァン・マリスコッチ、クラウディア・ジェリーニ、ヴァレリア・ソラーノ、サンドラ・ミーロ  
監督・脚本:ガブリエーレ・ムッチーニ 配給:アルバトロス・フィルム・ドマ 時間:107分 ©2018 Lotus Production e 3 Mays Entertainment

**イタリア**

1 **7/12(金)まで上映中**

## 長いお別れ



先週6月30日には、中野量太監督が岐阜シネックスに来た!!開催したトークショーでは、家族、認知症をテーマに今こそ掘らなければならぬ作品として、その映画に対する並々ならぬ熱い愛を語っていただきました。蒼井優、竹内結子、松原智恵子、山崎努らが贈る、愛しい家族の物語に生きてください!必見です。

映画部員No.3 加藤みさきのオススメ作品!!

認知症になった父とその家族の7年間。家族の時間を、父、母、娘と様々な角度から切り取る。目の奥がツーンとするほど泣けたのは、自分も家族が大好きだからだと感じた。大切な家族と見た映画です。

ゆっくり記憶を失っていく父との、お別れまでの7年間。それは、思いもよらない出来事と発見に満ちた日々。笑って泣いて、前に進んでいく家族たちの、新たな愛の感動作!

父の70歳の誕生日。久しぶりに帰省した娘たちに母から告げられたのは、厳格な父が認知症になったという事実だった。それぞれの人生の岐路に立たされている姉妹は、思いもよらない出来事の連続に驚きながらも、変わらない父の愛情に気付く前に進んでいく。ゆっくり記憶を失っていく父との7年間の末に、家族が選んだ新しい未来とは――。

蒼井優、竹内結子、松原智恵子、山崎努、北村有起哉、中村倫也、杉田雷麟、蒲田優佳人  
監督・脚本:中野量太 配給:アスミック・エース 時間:127分 ©2019 11月1日制作委員会 ©中野量太/文楽春秋 **日本**

こちらの作品は通常上映作品の入場料金が適用されます

2 **7/6(土)▶19(金)**

## 誰もがそれを知っている



隠していたはずの秘密と家族の嘘がほころび始める――あらゆる観客の胸を締めつける家族の「秘密」をめぐる極上ヒューマン・サスペンス

アルゼンチンに暮らすラウラは妹の結婚式のため故郷スペインに帰省し、ワイン業を営む幼なじみのパコと家族との再会を果たす。しかし、結婚式の後に催されたパーティーのさなか、ラウラの娘レネが失踪。まもなく何者から巨額の身代金を要求するメッセージが届く。パコは時間稼ぎに奔走し、ラウラの夫もアルゼンチンから駆けつけるが、疑心暗鬼に陥った家族の内に長年隠されていた秘密が露わになっていく...

ベネロベ・クルス、ハビエル・バルデム、リカルド・ダリン  
監督・脚本:アスガー・ファルハディ 配給:ロングライド 時間:133分 © 2018 MEMENTO FILMS PRODUCTION・MORENA FILMS SL・LUCKY RED・FRANCE 3 CINEMA・UNTITLED FILMS INC. **スペイン フランス イタリア**

# 岐阜新聞映画部

【協賛】キリンビール株式会社 **大和証券**  
【協力】キネマ旬報社 【企画・制作】岐阜新聞社営業局

## 映画みんなと倶楽部 7月の活動

2015年7月に開館した「みんなの森 ぎふメディアコスモス」が間もなく開館4周年を迎えます。ワクワクすることに取り組み続け、先日には来館者数500万人を突破! 7/13(土)のアートサロンでは、そんなメディアコスモスから岐阜市立図書館の吉成館長にお越しいただき、図書館の未来についてたっぷり語ってまいります! 東京、名古屋などで連日満席の映画「ニューヨーク公共図書館」もお楽しみください!